

PBS(+)と PBS(-)の違い

PBS(Phosphate Buffered Saline)や DPBS(Dulbecco's Phosphate Buffered Saline)には、名称末尾に(+)や(-)が付記されていることがあります。(+)は組成にカルシウムイオン(Ca^{2+})やマグネシウムイオン(Mg^{2+})が含まれること、(-)はそれらを含まないことを意味しています。

カルシウムイオンやマグネシウムイオンは細胞接着に関与しています。接着細胞を培養容器から剥離する際や、懸濁細胞の洗浄やリンスに(-)タイプが使用されます。

シグマ アルドリッチ ジャパン リサーチ事業部 〒153-8927 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー 5F

シグマ アルドリッチ ジャパン合同会社はメルクのグループ会社です。

E-mail: jppts@merckgroup.com Tel: 03-6756-8245

本紙記載の製品は試験・研究用です。ヒト、動物への治療、もしくは診断目的として使用しないようご注意ください。なお、品目、製品情報、価格等は予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。記載内容は2023年2月時点の情報です。©2023 Merck KGaA, Darmstadt, Germany. All rights reserved. Merck, the vibrant M, and Sigma-Aldrich are trademarks of Merck KGaA, Darmstadt, Germany or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners. Detailed information on trademarks is available via publicly accessible resources.

Lit. No. TSM064-2302-K